

千川中学校だより

5月号 平成30年5月24日(木)

行事を通して成長する

千川中学校長 紅床 直也

私が教員になりたてのころ、いわゆる荒れていた中学校では、部活動や行事等の特別活動で生徒の生活指導をするという風潮がありました。学校教育の中心にあるものは授業を通じての人格形成であり、今では行事等を一義として運営・経営をする学校はありませんが、今でも学校・学年行事の教育効果は変わりません。

行事の素晴らしい点はそれぞれの目的を学校とは別に生徒自身が設定し、それに向かって準備を進め、自己責任で行動し、その結果を共有できることです。教科の授業よりも自らの意志で作上げていくという満足感が得やすいという利点があります。今月来月と前半の行事月間が続きます。そこでは、生徒の主体性・創造性・連帯する力が試されます。

先週の火曜日から2泊3日で3年生の修学旅行がありました。三大祭りの一つ葵祭当日に京都に入ったのですが、そこからすぐに奈良法隆寺・東大寺へバスで向かったので混雑とは無縁でした。京都でも比較的観光客が少なく、観光地で行列を作ることからも回避できました。ところが、葵祭の翌日は臨時休業日になっている昼食場所も多くて、予定していた場所で食事がとれずに、急きょスケジュールを変えざるをえない班もありました。それでも本部携帯電話と連絡をとりながら、ほぼ計画通りに帰館することができました。今年度の3学年の良さの一つに、「何事も楽しめる」ことがあります。1年生のスキー移動教室での館内レクレーションでも、生徒自ら考案したゲームを楽しく進め、参加した学年生徒全員が企画運営している仲間を応援するという素晴らしい雰囲気を作っていました。3年生はこれから進路選択の時期を迎えます。部活動引退以降、自分の将来をしっかりと見据えて、毎日の授業を大切にすることを忘れないでいてほしいと思います。

修学旅行から帰った翌日は、1年生の遠足でした。ほとんどの生徒が今まで経験したことのない潮干狩を通して集団行動の在り方を学ぶ取り組みでした。小学校から進学してまだ2か月といったところですが、素直で自分の意見をはっきり言える子供たちです。人の話をしっかりと集中して聞くという習慣が身に着けば、より素晴らしい学年集団になると思います。子供たちは網いっぱいのアサリを採って、皆、満足そうでした。帰宅後どんな料理をしたのでしょうか。潮干狩のいいところは食育につながっているところです。

2年生は、来月に尾瀬移動教室を控えています。2日目の尾瀬ヶ原散策がメインとなります。今年は例年より季節の推移が早いということで、残念ながら水芭蕉は見られないと思いますが、尾瀬の自然を十分に味わえるよう準備を進めてください。

さて、6月2日(土)は、前期最大の学校行事、運動会です。昨年度までは1週間前の5月末に設定していたのですが、前述したように修学旅行が早かったため、生徒の練習時間の確保と安全・安心を考えて、1週間遅らせてあります。本校の運動会は、他の行事同様、小学校から培ってきた体力や運動能力を土台にしながら、生徒たち自身の力で作り上げることを重要視しています。お互いに競い合い高め合うという目標はもちろん、学年競技・係活動などを通じて協調性や忍耐力を培う場としています。また、今年度は各学年2クラスずつに揃ったということもあり、例年の学級対抗とは別に色別対抗も取り入れました。また、棒引きなどの新競技も採用し、生徒の活躍が前面に出るように工夫しています。

本校は、各学年の生徒の良さを伸ばすことに尽力します。今後ともご協力をお願いします。

千川中学校 学習の心得

様々な学びを通して、自分の可能性を磨き、活用できる知識や技能を身に付けていくことは、これから将来を生きて行く上でとても大切なことです。可能性に溢れているみなさんは、義務教育最後の三年間の学びを「めあて」をもって一つ一つしっかり受け、充実したものにしていきましょう。

【授業にのぞむ心構え】

①忘れ物をしない

学習に必要な教科書やノートがなければ、学習する以前の問題です。前日のうちに翌日の準備を必ず行いましょう。「時間割をそろえる」ことは、学習の始まりです。また、授業の前の休み時間は、次の授業の準備時間です。机の上に学習道具をそろえ、気持ちを次の学習に向ける準備の時間でもあります。

②世界に一つだけの自分のノートを作る

学習は主体的に取り組むものです。学習ノートづくりは、まさしく自分の学習への前向きな姿勢の成果物です。黒板に書いてあることは必ずノートに書き、先生が話したことで大切だと思ったことも必ずノートにメモする習慣をつけましょう。一年間で書き溜めた一冊のノートは、自分だけの教科書です。

③分からないことを分からないままにしない

分からないことをそのままにしておいてはいけません。授業中や休み時間に先生に質問をしましょう。友達と教え合うことも大変良いことです。「なぜだろう？」という疑問をもつことは大切なことです。

【家庭学習を毎日行おう！】自分の学年+1時間(めやす)

家庭学習は自主的な学習そのものです。宿題や提出物以外に、自分にもっと必要な課題は何か、補わなければいけない学習内容は何かを見付け出すことが最も大切なことです。「自分で計画を立てて勉強する」習慣を身に付けましょう。

生きる力を身に付ける防災教育

本校は平成 23 年度から「地域・関係機関と連携した防災教育」をテーマとした防災教育の研究校として活動してきました。平成 24 年度からは、夏季休業中に地域の消防団の方や学校の近くにある池袋消防署高松出張所の消防士の方からD級ポンプの訓練や AED 操作訓練をご指導いただきました。生徒代表による本校独自の「防災ジュニアスタッフ」を組織し、他の生徒の模範となり、防災意識の向上に努めてきました。平成 26 年には「第 10 回地域の防火防災功労賞 最優秀賞」、平成 27 年には、東京都教育委員会から防災ジュニアスタッフ育成・活躍に対して表彰を受けています。

さて、東京都教育委員会の主要施策の一つに「社会的自立を促す教育の推進」があります。その一環として防災教育の一層の充実が求められています。自然災害発生時に、「自助」「共助」の精神に基づき、自分の適切な判断で行動し、地域に貢献できる人材の育成を目指しています。本校では今年度も引き続き、地域との連携を図りながら、防災や減災に対する意識を高め、社会で生きていくための必要な力として育んでいきます。

創立70周年同窓生の集い・・・4月28日(土) 開校記念日に！

千川中学校同窓会は5年に1回ずつ行われており、今回は70周年を記念して行われました。豊島区長様をはじめ多くの同窓生の皆様方が来校されました。同窓会の第二部で、本校の吹奏楽部がOB・OGと一緒に演奏を行いました。



生徒の活躍 <豊島区中学校春季大会>

○男子バスケットボール部	優勝	優秀選手賞	**** (3年)、ブロック大会出場
○卓球部 男子シングルス	第1位	**** (3年)、第3位	**** (2年)
○女子バレーボール部	第3位	優秀選手賞	****、ブロック大会出場
○バドミントン部	ベスト8	女子ダブルス	****・****
○野球部	第3位	優秀選手賞	**** (3年)

豊島区中学校 水泳大会 廃止のお知らせ

豊島区中学校体育連盟の諸行事にご協力いただき、ありがとうございます。長らく実施してまいりました豊島区中学校体育連盟の水泳大会は、大会運営を継続することが困難となりましたので、平成 29 年度をもって廃止とさせていただきます。